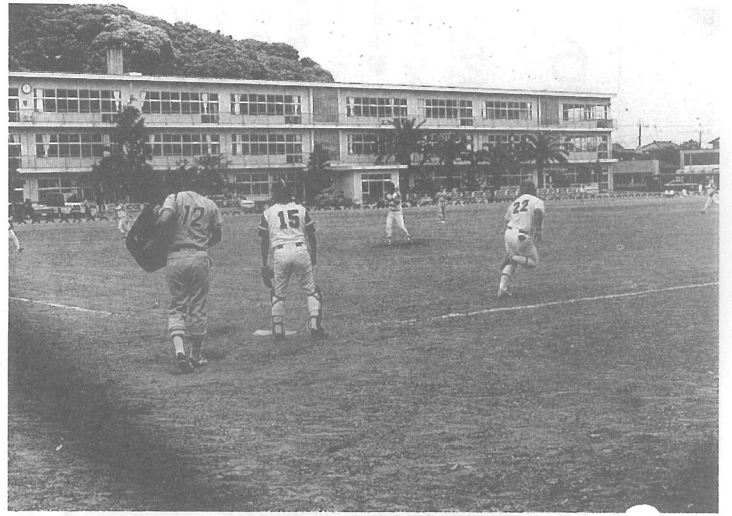


七夕に

ニュースタース優勝



あっ打たれた。ボールはどこに...

町春季野球大会

5月19日に開幕した横芝町春季野球大会は、7月7日に決勝戦を迎え、参加20チームの中から勝ち進んだ『横芝ニュースタース』と『赤とんぼ』の対戦となりました。

この顔合わせは、昨年春の大会（赤とんぼが優勝）と同じで、去年の雪辱を果たそうと息込むニュースタースとの熱戦が繰り広げられました。そして、4回表以降に投打の組み合わせがニュースタースが、4対2で勝利を収め優勝旗を手に入れました。星にまつわるチーム名だけあって、くしくも七夕の日に優勝。ひこ星・おり姫が応援していたのかも……。

- 大会結果
- 優勝 横芝ニュースタース
 - 準優勝 赤とんぼ
 - 3位 屋形サニース
 - 3位 南部1野球部



念願の優勝旗は、とてもおもしろいです

ママさんの

迫力ある試合

第8回あじさい大会



得意なスパイクでもう1点

「もう1点 あと1点」こんなかけ声とともに、ママさんバレーの迫力ある試合がすすめられます。

この大会は『あじさい大会』。「3月と11月の年2回の試合だけでは物足りないのので、あじさいの咲く季節に練習試合をやらうー」ということで始まったそうです。

参加したのは町内のママさんバレー7チーム。少しでも多くの試合ができるようにと、工夫も凝らされていました。うつつという時期ではありましたが、久しぶりの試合とあって、お母(姉)さんたちは、ボールの感触を楽しむかのように、スパイクに、レシーブに、さわやかな汗を流していました。

- 大会結果
- 1位 横芝クラブ
 - 2位 栗山
 - 3位 ラディッシュ

俳句

発掘の続く遺跡の辺に売らる吉野ヶ里人形吉野ヶ里羊羹
(選者) 斎藤つね子

駅と云う灯がさみだれて道遠し
山口 一秋

亡父と撮りし子は筒袖の白緋
行方はじめ

白緋着て代用の教師なる

新じゃがにバター融けゆく間合かな
伊藤 啾霜
藤代 ゆう

蔑切の声時折に沼昏れる
津田 若菜

クーラーの冷気はいやと老いし
若梅あやめ

母
休耕田しげみ深かり行々子
鈴木 南知

シャボン玉吾が顔丸くふくれゆ
海保 きみ

胡坐かく男の冥加白がすり
鈴木 草庵

火の山の梅雨を冠りて怒りをり
(選者) 土屋 栗水

